

令和 5 年度 病院事業決算状況

都道府県名 山梨県

総務省

— 目次 —

市町村・組合名	病院名	ページ
-	中央病院	2
-	北病院	3
甲府市	甲府病院	4
富士吉田市	国保市立病院	5
都留市	都留市立病院	6
山梨市	牧丘病院	7
大月市	中央病院	8
韮崎市	国保市立病院	9
北杜市	塩川病院	10
北杜市	甲陽病院	11
上野原市	上野原市立病院	12
甲州市	勝沼病院	13
身延町早川町国民健康保険病院一部組合	飯富病院	14
峡南医療センター企業団	市川三郷病院	15
峡南医療センター企業団	富士川病院	16

病院事業決算状況(令和5年度)

都道府県名

山梨県

市町村・組合名

病院名

中央病院

施設及び業務概況等

法適用区分

特殊診療機能

病院区分

不採算地区病院

建物面積

- m²

不採算地区中核病院

診療科数

-

指定病院の状況

許可公営企業

看護配置

D P C 対象病院

-

経営形態

直営

類似区分

500床以上

損益計算書

(千円・％)

区分

決算額

費用
医業収益

全国平均

類似平均

総収益

-

1 経常収益

-

(1) 医業収益

-

(うち修正医業収益)

-

① 入院収益

-

② 外来収益

-

診療収入計

-

③ 繰延運営権対価収益

-

④ 運営権者更新投資収益

-

⑤ その他医業収益

-

(うち他会計負担金)

-

(2) 医業外収益

-

(うち国・都道府県補助金)

-

(うち他会計補助・負担金)

-

(うち長期前受金戻入)

-

(うち資本費繰入収益)

-

(3) 特別利益

-

(うち他会計繰入金)

-

総費用

2 経常費用

-

(1) 医業費用

-

① 職員給与費

-

-

58.7

51.4

② 材料費

-

-

26.9

32.6

(うち薬品費)

-

-

14.8

18.5

(うち薬品費以外の医薬材料費)

-

-

11.7

13.9

③ 減価償却費

-

-

8.5

7.4

④ 経費

-

-

21.5

16.9

(うち委託料)

-

-

11.5

10.0

⑤ 研究研修費

-

⑥ 資産減耗費

-

(2) 医業外費用

-

(うち支払利息)

-

-

0.9

0.8

(3) 特別損失

-

損益

経常

純損益

-

累積欠損金

-

経常収支比率

-

96.5

97.6

医業収支比率

-

86.0

91.7

修正医業収支比率

-

83.2

89.8

他会計繰入金対経常収益比率

-

11.5

7.2

他会計繰入金対医業収益比率

-

13.7

8.1

他会計繰入金対総収益比率

-

11.5

7.2

実質収益対経常費用比率

-

85.4

90.5

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

※特殊診療機能欄

※指定病院の状況欄

ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン(放射線)診療

救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院

地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数

(％・日)

区分

病床数

令和5年度

令和4年度

令和3年度

一般

-

-

-

-

療養

-

-

-

-

結核

-

-

-

-

精神

-

-

-

-

感染症

-

-

-

-

計

-

-

-

-

平均在院日数(一般病床のみ)

-

-

-

-

貸借対照表

(千円)

区分

決算額

資産合計

-

1 固定資産

-

(1) 有形固定資産

-

(2) 無形固定資産

-

(3) 投資その他の資産

-

2 流動資産

-

(1) 現金及び預金

-

(2) 未収金及び未収収益

-

(3) 貸倒引当金(△)

-

(4) 貯蔵品

-

3 繰延資産

-

負債合計

-

1 固定負債

-

(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債

-

(2) その他の企業債

-

(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金

-

(4) その他の長期借入金

-

(5) 引当金

-

(6) リース債務

-

2 流動負債

-

(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債

-

(2) その他の企業債

-

(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金

-

(4) その他の長期借入金

-

(5) 引当金

-

(6) リース債務

-

(7) 一時借入金

-

(8) 未払金及び未払費用

-

(9) 前受金及び前受収益

-

3 繰延収益

-

(1) 長期前受金

-

(2) 長期前受金収益化累計額(△)

-

(3) 繰延運営権対価

-

(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)

-

(5) 運営権者更新投資

-

(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)

-

資本合計

-

1 資本金

-

2 剰余金

-

(1) 資本剰余金

-

(2) 利益剰余金

-

負債・資本合計

-

不良債務

-

実質資金不足額

-

資本不足額(△)

-

資本不足額(繰延収益控除後)(△)

-

備考

当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

設立団体の状況

人口(人)

809,974

決算規模(千円)

544,039,848

標準財政規模(千円)

270,856,606

財政力指数

0.37673

経常収支比率(％)

88.7

健全化

実質赤字比率(％)

-

判断比率

連結実質赤字比率(％)

実質公債費比率(％)

11.2

将来負担比率(％)

173.4

他会計からの繰入状況(千円)

区分

基準額

実繰入額

収益勘定繰入

-

-

資本勘定繰入

-

-

計

-

-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度

不良債務額(千円)

不良債務比率(％)

令和5年度

-

-

令和4年度

-

-

令和3年度

-

-

資金不足等の状況

累積欠損金比率(％)

-

健全化法上の資金不足額(千円)

-

健全化法上の資金不足比率(％)

-

地財法上の資金不足額(千円)

-

地財法上の資金不足比率(％)

-

備考：
・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名		※特殊診療機能欄 ※指定病院の状況欄	ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 ヘ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院														
				山梨県																	
市町村・組合名																					
病院名		北病院																			
施設及び業務概況等																					
法適用区分		特殊診療機能																			
病院区分		不採算地区病院																			
建物面積	- ㎡	不採算地区中核病院																			
診療科数	-	指定病院の状況																			
許可公営企業		看護配置																			
DPC対象病院	-	経営形態	直営																		
		類似区分	精神病院																		
損 益 計 算 書													(千円・%)								
区 分			決 算 額	費用 医業収益	全国平均								類似平均								
総 収 益			-																		
1 経 常 収 益			-																		
(1) 医 業 収 益			-																		
(うち修正医業収益)			-																		
① 入 院 収 益			-																		
② 外 来 収 益			-																		
診療収入計			-																		
③ 繰延運営権対価収益			-																		
④ 運営権者更新投資収益			-																		
⑤ その他医業収益			-																		
(うち他会計負担金)			-																		
(2) 医 業 外 収 益			-																		
(うち国・都道府県補助金)			-																		
(うち他会計補助・負担金)			-																		
(うち長期前受金戻入)			-																		
(うち資本費繰入収益)			-																		
(3) 特 別 利 益			-																		
(うち他会計繰入金)			-																		
総 費 用			-																		
2 経 常 費 用			-																		
(1) 医 業 費 用			-																		
① 職 員 給 与 費			-	-	58.7								104.5								
② 材 料 費			-	-	26.9								9.7								
(うち薬品費)			-	-	14.8								6.5								
(うち薬品費以外の医薬材料費)			-	-	11.7								1.6								
③ 減 価 償 却 費			-	-	8.5								12.8								
④ 経 費			-	-	21.5								34.3								
(うち委託料)			-	-	11.5								15.4								
⑤ 研 究 研 修 費			-																		
⑥ 資 産 減 耗 費			-																		
(2) 医 業 外 費 用			-																		
(うち支払利息)			-	-	0.9								2.2								
(3) 特 別 損 失			-																		
損 益	経 常 損 益		-																		
	純 損 益		-																		
累 積 欠 損 金			-																		
経 常 収 支 比 率			-		96.5								98.6								
医 業 収 支 比 率			-		86.0								61.2								
修 正 医 業 収 支 比 率			-		83.2								58.7								
他会計繰入金対経常収益比率			-		11.5								34.5								
他会計繰入金対医業収益比率			-		13.7								57.7								
他会計繰入金対総収益比率			-		11.5								33.3								
実質収益対経常費用比率			-		85.4								64.6								
備考： 「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。																					

病 床 利 用 率 ・ 平 均 在 院 日 数					(%・日)				
区 分	病 床 数	令和5年度	令和4年度	令和3年度					
一 般	-	-	-	-					
療 養	-	-	-	-					
結 核	-	-	-	-					
精 神	-	-	-	-					
感 染 症	-	-	-	-					
計	-	-	-	-					
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-					

貸 借 対 照 表		(千円)	
区 分		決 算 額	
資 産 合 計		-	
1 固 定 資 産		-	
(1) 有 形 固 定 資 産		-	
(2) 無 形 固 定 資 産		-	
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産		-	
2 流 動 資 産		-	
(1) 現 金 及 び 預 金		-	
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益		-	
(3) 貸 倒 引 当 金 (△)		-	
(4) 貯 蔵 品		-	
3 繰 延 資 産		-	
負 債 合 計		-	
1 固 定 負 債		-	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		-	
(2) そ の 他 の 企 業 債		-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-	
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金		-	
(5) 引 当 金		-	
(6) リ ー ス 債 務		-	
2 流 動 負 債		-	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		-	
(2) そ の 他 の 企 業 債		-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-	
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金		-	
(5) 引 当 金		-	
(6) リ ー ス 債 務		-	
(7) 一 時 借 入 金		-	
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用		-	
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益		-	
3 繰 延 収 益		-	
(1) 長 期 前 受 金		-	
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 (△)		-	
(3) 繰 延 運 営 権 対 価		-	
(4) 繰 延 運 営 権 対 価 収 益 化 累 計 額 (△)		-	
(5) 運 営 権 者 更 新 投 資		-	
(6) 運 営 権 者 更 新 投 資 収 益 化 累 計 額 (△)		-	
資 本 合 計		-	
1 資 本 金		-	
2 剰 余 金		-	
(1) 資 本 剰 余 金		-	
(2) 利 益 剰 余 金		-	
負 債 ・ 資 本 合 計		-	
不 良 債 務		-	
実 質 資 金 不 足 額		-	
資 本 不 足 額 (△)		-	
資本不足額（繰延収益控除後） (△)		-	
備 考			
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。			

設 立 団 体 の 状 況		
人 口 (人)	809,974	
決 算 規 模 (千円)	544,039,848	
標 準 財 政 規 模 (千円)	270,856,606	
財 政 力 指 数	0.37673	
経 常 収 支 比 率 (%)	88.7	
健全化 判断比率	実 質 赤 字 比 率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
実 質 公 債 費 比 率 (%)		11.2
将 来 負 担 比 率 (%)		173.4

他 会 計 か ら の 繰 入 状 況 (千円)		
区 分	基 準 額	実 繰 入 額
収 益 勘 定 繰 入	-	-
資 本 勘 定 繰 入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不 良 債 務 額 (千円)	不 良 債 務 比 率 (%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資 金 不 足 等 の 状 況	
累 積 欠 損 金 比 率 (%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地 財 法 上 の 資 金 不 足 額 (千円)	-
地 財 法 上 の 資 金 不 足 比 率 (%)	-

備考：

- 修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名		※特殊診療機能欄 ※指定病院の状況欄	ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 ヘ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院				
				山梨県							
市町村・組合名		甲府市									
病院名		甲府病院									
施設及び業務概況等											
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透未訓ガ								
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当								
建物面積	28,066㎡	不採算地区中核病院	非該当								
診療科数	-	指定病院の状況	救臨感災輪								
許可公営企業		看護配置	7：1								
DPC対象病院	対象	経営形態	直営								
		類似区分	300床以上～400床未満								
損益計算書 (千円・%)											
区分		決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均						
総収益		8,971,955									
1 経常収益		8,971,955									
(1) 医業収益		7,824,103									
(うち修正医業収益)		7,461,976									
①入院収益		4,863,272									
②外来収益		2,366,982									
診療収入計		7,230,254									
③繰延運営権対価収益		-									
④運営権者更新投資収益		-									
⑤その他医業収益		593,849									
(うち他会計負担金)		362,127									
(2) 医業外収益		1,147,852									
(うち国・都道府県補助金)		212,544									
(うち他会計補助・負担金)		656,432									
(うち長期前受金戻入)		226,850									
(うち資本費繰入収益)		-									
(3) 特別利益		-									
(うち他会計繰入金)		-									
総費用		9,291,144									
2 経常費用		9,261,963									
(1) 医業費用		8,770,973									
①職員給与費		4,574,075	58.5	58.7	59.2						
②材料費		1,714,621	21.9	26.9	26.1						
(うち薬品費)		883,769	11.3	14.8	14.6						
(うち薬品費以外の医薬材料費)		830,852	10.6	11.7	11.1						
③減価償却費		347,317	4.4	8.5	8.5						
④経費		2,091,124	26.7	21.5	21.3						
(うち委託料)		1,072,282	13.7	11.5	11.7						
⑤研究研修費		23,183									
⑥資産減耗費		20,653									
(2) 医業外費用		490,990									
(うち支払利息)		88,697	1.1	0.9	1.0						
(3) 特別損失		29,181									
損益	経常損益	-290,008									
	純損益	-319,189									
累積欠損金		9,709,807									
経常収支比率		96.9		96.5	95.9						
医業収支比率		89.2		86.0	86.4						
修正医業収支比率		85.1		83.2	83.7						
他会計繰入金対経常収益比率		11.4		11.5	9.8						
他会計繰入金対医業収益比率		13.0		13.7	11.5						
他会計繰入金対総収益比率		11.4		11.5	9.8						
実質収益対経常費用比率		85.9		85.4	86.4						
備考： 「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。											

貸借対照表 (千円)				
区分				決算額
資産合計				11,570,232
1 固定資産				9,765,273
(1) 有形固定資産				9,749,196
(2) 無形固定資産				2,273
(3) 投資その他の資産				13,804
2 流動資産				1,804,959
(1) 現金及び預金				460,382
(2) 未収金及び未収収益				1,233,444
(3) 貸倒引当金(△)				6,184
(4) 貯蔵品				117,317
3 繰延資産				-
負債合計				9,197,361
1 固定負債				4,667,332
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				2,810,865
(2) その他の企業債				359,894
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				1,200,000
(4) その他の長期借入金				-
(5) 引当金				-
(6) リース債務				296,573
2 流動負債				1,814,428
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				770,823
(2) その他の企業債				34,079
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-
(4) その他の長期借入金				-
(5) 引当金				296,959
(6) リース債務				54,726
(7) 一時借入金				-
(8) 未払金及び未払費用				607,294
(9) 前受金及び前受収益				-
3 繰延収益				2,715,601
(1) 長期前受金				5,932,121
(2) 長期前受金収益化累計額(△)				3,216,520
(3) 繰延運営権対価				-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)				-
(5) 運営権者更新投資				-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)				-
資本合計				2,372,871
1 資本金				11,981,248
2 剰余金				-9,608,377
(1) 資本剰余金				101,430
(2) 利益剰余金				-9,709,807
負債・資本合計				11,570,232
不良債務				-
実質資金不足額				-
資本不足額(△)				-
資本不足額(繰延収益控除後)(△)				-
備考				

設立団体の状況		
人口(人)	189,591	
決算規模(千円)	84,601,518	
標準財政規模(千円)	45,588,838	
財政力指数	0.71	
経常収支比率(%)	91.7	
健全化 判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.3
	将来負担比率(%)	15.6

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,018,559	1,018,559
資本勘定繰入	542,736	542,736
計	1,561,295	1,561,295

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	124.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名		※特殊診療機能欄 ※指定病院の状況欄	ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 ヘ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院						
				山梨県									
市町村・組合名		富士吉田市											
病院名		国保市立病院											
施設及び業務概況等													
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I訓ガ										
病院区分	一般病院	不採算地区病院											
建物面積	23,358㎡	不採算地区中核病院	第2種該当										
診療科数	31	指定病院の状況	救感災輪										
許可公営企業		看護配置	7：1										
DPC対象病院	対象	経営形態	直営										
		類似区分	300床以上～400床未満										

病床利用率・平均在院日数(％・日)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	256	72.4	66.5	68.7
療養	50	50.6	47.3	39.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	19.2	20.0	21.0
計	310	68.2	62.8	63.3
平均在院日数(一般病床のみ)		10.2	9.5	9.6

貸借対照表(千円)				
区分		決算額		
資産合計		10,634,383		
1 固定資産		7,562,302		
(1) 有形固定資産		7,559,538		
(2) 無形固定資産		2,764		
(3) 投資その他の資産		-		
2 流動資産		3,072,081		
(1) 現金及び預金		1,581,684		
(2) 未収金及び未収収益		1,414,961		
(3) 貸倒引当金(△)		12,734		
(4) 貯蔵品		88,170		
3 繰延資産		-		
負債合計		8,257,081		
1 固定負債		4,928,927		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		2,812,137		
(2) その他の企業債		-		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		-		
(5) 引当金		1,679,988		
(6) リース債務		436,802		
2 流動負債		1,290,712		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		313,179		
(2) その他の企業債		-		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		-		
(5) 引当金		217,093		
(6) リース債務		132,212		
(7) 一時借入金		-		
(8) 未払金及び未払費用		610,550		
(9) 前受金及び前受収益		17,678		
3 繰延収益		2,037,442		
(1) 長期前受金		10,565,696		
(2) 長期前受金収益化累計額(△)		8,528,254		
(3) 繰延運営権対価		-		
(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)		-		
(5) 運営権者更新投資		-		
(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)		-		
資本合計		2,377,302		
1 資本金		3,148,272		
2 剰余金		-770,970		
(1) 資本剰余金		-		
(2) 利益剰余金		-770,970		
負債・資本合計		10,634,383		
不良債務		-		
実質資金不足額		-		
資本不足額(△)		-		
資本不足額(繰延収益控除後)(△)		-		
備考				

損益計算書(千円・％)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,437,141			
1 経常収益	8,296,509			
(1) 医業収益	7,197,061			
(うち修正医業収益)	7,083,735			
① 入院収益	4,536,359			
② 外来収益	2,222,327			
診療収入計	6,758,686			
③ 繰延運営権対価収益	-			
④ 運営権者更新投資収益	-			
⑤ その他医業収益	438,375			
(うち他会計負担金)	113,326			
(2) 医業外収益	1,099,448			
(うち国・都道府県補助金)	121,958			
(うち他会計補助・負担金)	638,481			
(うち長期前受金戻入)	311,753			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	140,632			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,770,349			
2 経常費用	8,705,320			
(1) 医業費用	8,269,773			
① 職員給与費	4,318,890	60.0	58.7	59.2
② 材料費	1,845,542	25.6	26.9	26.1
(うち薬品費)	943,691	13.1	14.8	14.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	896,517	12.5	11.7	11.1
③ 減価償却費	541,627	7.5	8.5	8.5
④ 経費	1,527,120	21.2	21.5	21.3
(うち委託料)	991,012	13.8	11.5	11.7
⑤ 研究研修費	21,193			
⑥ 資産減耗費	15,401			
(2) 医業外費用	435,547			
(うち支払利息)	52,152	0.7	0.9	1.0
(3) 特別損失	65,029			
損益	経常損益	-408,811		
	純損益	-333,208		
累積欠損金	815,954			
経常収支比率	95.3		96.5	95.9
医業収支比率	87.0		86.0	86.4
修正医業収支比率	85.7		83.2	83.7
他会計繰入金対経常収益比率	9.1		11.5	9.8
他会計繰入金対医業収益比率	10.4		13.7	11.5
他会計繰入金対総収益比率	8.9		11.5	9.8
実質収益対経常費用比率	86.7		85.4	86.4

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

設立団体の状況		
人口(人)	46,530	
決算規模(千円)	34,473,431	
標準財政規模(千円)	11,492,129	
財政力指数	0.66	
経常収支比率(%)	83.2	
健全化 判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.5
	将来負担比率(%)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,198,332	751,807
資本勘定繰入	203,222	203,222
計	1,401,554	955,029

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	11.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名		※特殊診療機能欄 ※指定病院の状況欄	ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン(放射線)診療 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 ヘ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院						
				山梨県									
市町村・組合名		都留市											
病院名		都留市立病院											
施設及び業務概況等													
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ト透訓										
病院区分	一般病院	不採算地区病院											
建物面積	8,695㎡	不採算地区中核病院	第2種該当										
診療科数	14	指定病院の状況	救災輪										
許可公営企業		看護配置	10：1										
DPC対象病院	-	経営形態	直営										
		類似区分	100床以上～200床未満										

病床利用率・平均在院日数(％・日)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	140	58.2	56.1	56.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	140	58.2	56.1	56.9
平均在院日数(一般病床のみ)		13.3	12.9	14.3

貸借対照表(千円)				
区分		決算額		
資産合計		4,598,395		
1 固定資産		3,667,731		
(1) 有形固定資産		3,667,731		
(2) 無形固定資産		-		
(3) 投資その他の資産		-		
2 流動資産		930,664		
(1) 現金及び預金		203,800		
(2) 未収金及び未収収益		523,153		
(3) 貸倒引当金(△)		6,165		
(4) 貯蔵品		209,876		
3 繰延資産		-		
負債合計		3,098,663		
1 固定負債		1,528,159		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		749,989		
(2) その他の企業債		-		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		-		
(5) 引当金		778,170		
(6) リース債務		-		
2 流動負債		689,056		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		221,892		
(2) その他の企業債		-		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		-		
(5) 引当金		136,131		
(6) リース債務		-		
(7) 一時借入金		-		
(8) 未払金及び未払費用		331,033		
(9) 前受金及び前受収益		-		
3 繰延収益		881,448		
(1) 長期前受金		2,841,034		
(2) 長期前受金収益化累計額(△)		1,959,586		
(3) 繰延運営権対価		-		
(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)		-		
(5) 運営権者更新投資		-		
(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)		-		
資本合計		1,499,732		
1 資本金		1,415,723		
2 剰余金		84,009		
(1) 資本剰余金		367,613		
(2) 利益剰余金		-283,604		
負債・資本合計		4,598,395		
不良債務		-		
実質資金不足額		-		
資本不足額(△)		-		
資本不足額(繰延収益控除後)(△)		-		
備考				

損益計算書(千円・％)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,808,576			
1 経常収益	3,802,796			
(1) 医業収益	2,458,184			
(うち修正医業収益)	2,345,072			
①入院収益	1,230,690			
②外来収益	1,022,211			
診療収入計	2,252,901			
③繰延運営権対価収益	-			
④運営権者更新投資収益	-			
⑤その他医業収益	205,283			
(うち他会計負担金)	113,112			
(2) 医業外収益	1,344,612			
(うち国・都道府県補助金)	96,112			
(うち他会計補助・負担金)	629,742			
(うち長期前受金戻入)	153,244			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	5,780			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,779,375			
2 経常費用	3,779,375			
(1) 医業費用	3,097,526			
①職員給与費	1,760,733	71.6	58.7	67.7
②材料費	474,061	19.3	26.9	18.3
(うち薬品費)	189,130	7.7	14.8	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	263,510	10.7	11.7	9.1
③減価償却費	321,125	13.1	8.5	10.3
④経費	524,570	21.3	21.5	29.4
(うち委託料)	312,391	12.7	11.5	13.6
⑤研究研修費	4,564			
⑥資産減耗費	12,473			
(2) 医業外費用	681,849			
(うち支払利息)	5,432	0.2	0.9	1.1
(3) 特別損失	-			
損益	経常損益	23,421		
	純損益	29,201		
累積欠損金		718,675		
経常収支比率		100.6	96.5	95.4
医業収支比率		79.4	86.0	79.1
修正医業収支比率		75.7	83.2	74.9
他会計繰入金対経常収益比率		19.5	11.5	17.0
他会計繰入金対医業収益比率		30.2	13.7	21.8
他会計繰入金対総収益比率		19.5	11.5	17.1
実質収益対経常費用比率		81.0	85.4	79.2

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名		※特殊診療機能欄 ※指定病院の状況欄	ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院						
				山梨県									
市町村・組合名		山梨市											
病院名		牧丘病院											
施設及び業務概況等													
法適用区分	当然財務	特殊診療機能											
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当										
建物面積	1,458㎡	不採算地区中核病院											
診療科数	3	指定病院の状況	救 輪										
許可公営企業		看護配置	10：1										
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(利用料金制)										
		類似区分	50床未満										

病床利用率・平均在院日数					(%・日)
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
一般	30	50.5	53.5	53.9	
療養	-	-	-	-	
結核	-	-	-	-	
精神	-	-	-	-	
感染症	-	-	-	-	
計	30	50.5	53.5	53.9	
平均在院日数(一般病床のみ)		20.4	19.7	18.6	

貸借対照表					(千円)
区分				決算額	
資産合計				426,697	
1 固定資産				387,087	
(1)有形固定資産				387,087	
(2)無形固定資産				-	
(3)投資その他の資産				-	
2 流動資産				39,610	
(1)現金及び預金				39,610	
(2)未収金及び未収収益				-	
(3)貸倒引当金(△)				-	
(4)貯蔵品				-	
3 繰延資産				-	
負債合計				3,521	
1 固定負債				320	
(1)建設改良費等の財源に充てるための企業債				320	
(2)その他の企業債				-	
(3)建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4)その他の長期借入金				-	
(5)引当金				-	
(6)リース債務				-	
2 流動負債				160	
(1)建設改良費等の財源に充てるための企業債				160	
(2)その他の企業債				-	
(3)建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4)その他の長期借入金				-	
(5)引当金				-	
(6)リース債務				-	
(7)一時借入金				-	
(8)未払金及び未払費用				-	
(9)前受金及び前受収益				-	
3 繰延収益				3,041	
(1)長期前受金前受金				5,856	
(2)長期前受金収益化累計額(△)				2,815	
(3)繰延運営権対価				-	
(4)繰延運営権対価収益化累計額(△)				-	
(5)運営権者更新投資				-	
(6)運営権者更新投資収益化累計額(△)				-	
資本合計				423,176	
1 資本金				458,417	
2 剰余金				-35,241	
(1)資本金剰余金				-	
(2)利益剰余金				-35,241	
負債・資本合計				426,697	
不良債務				-	
実質資金不足額				-	
資本不足額(△)				-	
資本不足額(繰延収益控除後)(△)				-	
備考					

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	4,447	41,850
資本勘定繰入	80	80
計	4,527	41,930

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況		
累積欠損金比率(%)		
健全化法上の資金不足額(千円)	-	
健全化法上の資金不足比率(%)	-	
地財法上の資金不足額(千円)	-	
地財法上の資金不足比率(%)	-	

備考：		
・修正医業収益とは、医業収益から その他医業収益のうちの他会計負担金を 除いたもので、修正医業収支比率とは、 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。		
・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から 他会計補助・負担金を除いたものの合計で、 実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に 占める割合をいう。		
・「不良債務額」、「不良債務比率」、 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、 「健全化法上の資金不足額」、 「健全化法上の資金不足比率」、 「地財法上の資金不足額」、 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で 算出している。		
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の 財政構造の弾力性を判断するための指標で、 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に 支出される経費(経常的経費)に充当された 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債 の合計額に占める割合をいう。		

損益計算書					(千円・%)
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	42,365				
1 経常収益	42,365				
(1)医業収益	-				
(うち修正医業収益)	-				
①入院収益	-				
②外来収益	-				
診療収入計	-				
③繰延運営権対価収益	-				
④運営権者更新投資収益	-				
⑤その他医業収益	-				
(うち他会計負担金)	-				
(2)医業外収益	42,365				
(うち国・都道府県補助金)	-				
(うち他会計補助・負担金)	41,850				
(うち長期前受金戻入)	515				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3)特別利益	-				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	41,850				
2 経常費用	41,850				
(1)医業費用	4,447				
①職員給与費	-	-	58.7	89.5	
②材料費	-	-	26.9	13.4	
(うち薬品費)	-	-	14.8	7.2	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.7	5.5	
③減価償却費	4,447	-	8.5	14.0	
④経費	-	-	21.5	46.3	
(うち委託料)	-	-	11.5	22.2	
⑤研究研修費	-				
⑥資産減耗費	-				
(2)医業外費用	37,403				
(うち支払利息)	3	-	0.9	1.0	
(3)特別損失	-				
損益	経常損益	515			
	純損益	515			
累積欠損金	35,241				
経常収支比率	101.2		96.5	97.3	
医業収支比率	-		86.0	60.9	
修正医業収支比率	-		83.2	56.2	
他会計繰入金対経常収益比率	98.8		11.5	35.0	
他会計繰入金対医業収益比率	-		13.7	59.4	
他会計繰入金対総収益比率	98.8		11.5	35.0	
実質収益対経常費用比率	1.2		85.4	63.3	

備考：	
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。	

病院事業決算状況(令和5年度)

都道府県名
山梨県

市町村・組合名
大月市

病院名
中央病院

施設及び業務概況等

法適用区分

病院区分

建物面積

診療科数

許可公営企業

DPC対象病院

特殊診療機能

不採算地区病院

不採算地区中核病院

指定病院の状況

看護配置

経営形態

類似区分

直営

100床以上～200床未満

※特殊診療機能欄
※指定病院の状況欄

ド…人間ドック透…人工透析I…ICU・CCU未…NICU・未熟児室訓…運動機能訓練室ガ…ガン(放射線)診療救…救急告示病院臨…臨床研修病院が…がん診療連携拠点病院感…感染症指定医療機関へ…へき地医療拠点病院災…災害拠点病院地…地域医療支援病院特…特定機能病院輪…病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(％・日)

区分

病床数

令和5年度

令和4年度

令和3年度

一般

療養

結核

精神

感染症

計

平均在院日数(一般病床のみ)

-

-

-

-

-

-

-

設立団体の状況

人口(人)

決算規模(千円)

標準財政規模(千円)

財政力指数

経常収支比率(％)

健全化判断比率

実質赤字比率(％)

連結実質赤字比率(％)

実質公債費比率(％)

将来負担比率(％)

22,512

13,860,651

7,865,187

0.60

92.1

-

-

14.7

72.3

他会計からの繰入状況(千円)

区分

基準額

実繰入額

収益勘定繰入

資本勘定繰入

計

-

-

-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度

不良債務額(千円)

不良債務比率(％)

令和5年度

令和4年度

令和3年度

-

-

-

資金不足等の状況

累積欠損金比率(％)

健全化法上の資金不足額(千円)

健全化法上の資金不足比率(％)

地財法上の資金不足額(千円)

地財法上の資金不足比率(％)

-

-

-

-

-

備考:

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

備考:

「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				山梨県	
市町村・組合名		韮崎市			
病院名		国保市立病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	10,272㎡	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	23	指定病院の状況	救災輪		
許可公営企業		看護配置	10：1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上～200床未満		

※特殊診療機能欄		ド…人間ドック透…人工透析		I…ICU・CCU		未…NICU・未熟児室		訓…運動機能訓練室		ガ…ガン(放射線)診療	
※指定病院の状況欄		救…救急告示病院		臨…臨床研修病院		が…がん診療連携拠点病院		感…感染症指定医療機関		へ…へき地医療拠点病院	
		地…地域医療支援病院		特…特定機能病院		輪…病院群輪番制病院					

病床利用率・平均在院日数					(%・日)
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
一般	137	70.9	61.8	62.5	
療養	34	51.3	54.8	64.4	
結核	-	-	-	-	
精神	-	-	-	-	
感染症	-	-	-	-	
計	171	67.0	60.4	62.9	
平均在院日数(一般病床のみ)		17.5	16.5	17.1	

貸借対照表					(千円)
区分				決算額	
資産合計				2,173,284	
1 固定資産				1,477,223	
(1) 有形固定資産				1,254,844	
(2) 無形固定資産				2,263	
(3) 投資その他の資産				220,116	
2 流動資産				696,061	
(1) 現金及び預金				324,472	
(2) 未収金及び未収収益				343,722	
(3) 貸倒引当金(△)				918	
(4) 貯蔵品				28,785	
3 繰延資産				-	
負債合計				1,904,044	
1 固定負債				1,239,926	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				676,491	
(2) その他の企業債				-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				554,391	
(6) リース債務				9,044	
2 流動負債				377,368	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				118,871	
(2) その他の企業債				-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				103,791	
(6) リース債務				12,780	
(7) 一時借入金				-	
(8) 未払金及び未払費用				140,331	
(9) 前受金及び前受収益				-	
3 繰延収益				286,750	
(1) 長期前受金				1,023,309	
(2) 長期前受金収益化累計額(△)				736,559	
(3) 繰延運営権対価				-	
(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)				-	
(5) 運営権者更新投資				-	
(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)				-	
資本合計				269,240	
1 資本金				602,838	
2 剰余金				-333,598	
(1) 資本剰余金				203,655	
(2) 利益剰余金				-537,253	
負債・資本合計				2,173,284	
不良債務				-	
実質資金不足額				-	
資本不足額(△)				-	
資本不足額(繰延収益控除後)(△)				-	
備考					

損益計算書					(千円・%)
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	2,740,062				
1 経常収益	2,721,679				
(1) 医業収益	2,396,594				
(うち修正医業収益)	2,299,781				
① 入院収益	1,455,713				
② 外来収益	792,070				
診療収入計	2,247,783				
③ 繰延運営権対価収益	-				
④ 運営権者更新投資収益	-				
⑤ その他医業収益	148,811				
(うち他会計負担金)	96,813				
(2) 医業外収益	325,085				
(うち国・都道府県補助金)	32,287				
(うち他会計補助・負担金)	179,026				
(うち長期前受金戻入)	69,372				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	18,383				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	2,900,616				
2 経常費用	2,876,063				
(1) 医業費用	2,763,721				
① 職員給与費	1,594,745	66.5	58.7	67.7	
② 材料費	473,357	19.8	26.9	18.3	
(うち薬品費)	216,205	9.0	14.8	8.6	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	228,470	9.5	11.7	9.1	
③ 減価償却費	155,298	6.5	8.5	10.3	
④ 経費	533,331	22.3	21.5	29.4	
(うち委託料)	315,541	13.2	11.5	13.6	
⑤ 研究研修費	3,286				
⑥ 資産減耗費	3,704				
(2) 医業外費用	112,342				
(うち支払利息)	7,402	0.3	0.9	1.1	
(3) 特別損失	24,553				
損益	経常損益	-154,384			
	純損益	-160,554			
累積欠損金	819,559				
経常収支比率	94.6		96.5	95.4	
医業収支比率	86.7		86.0	79.1	
修正医業収支比率	83.2		83.2	74.9	
他会計繰入金対経常収益比率	10.1		11.5	17.0	
他会計繰入金対医業収益比率	11.5		13.7	21.8	
他会計繰入金対総収益比率	10.1		11.5	17.1	
実質収益対経常費用比率	85.0		85.4	79.2	

備考：					
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。					

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名		※特殊診療機能欄 ※指定病院の状況欄	ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院					
				山梨県								
市町村・組合名		北杜市										
病院名		塩川病院										
施設及び業務概況等												
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓									
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当									
建物面積	12,228㎡	不採算地区中核病院	第2種該当									
診療科数	15	指定病院の状況	救へ輪									
許可公営企業		看護配置	10：1									
DPC対象病院	-	経営形態	直営									
		類似区分	100床以上～200床未満									

病床利用率・平均在院日数 (%)・日				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	54	85.0	83.8	85.2
療養	54	80.9	81.6	84.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	108	82.9	82.7	84.9
平均在院日数(一般病床のみ)		19.6	21.1	19.4

貸借対照表 (千円)				
区分		決算額		
資産合計		7,020,723		
1 固定資産		3,516,209		
(1) 有形固定資産		3,383,545		
(2) 無形固定資産		518		
(3) 投資その他の資産		132,146		
2 流動資産		3,504,514		
(1) 現金及び預金		2,870,225		
(2) 未収金及び未収収益		535,809		
(3) 貸倒引当金(△)		18,883		
(4) 貯蔵品		48,834		
3 繰延資産		-		
負債合計		4,490,306		
1 固定負債		2,155,586		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		2,091,432		
(2) その他の企業債		-		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		40,000		
(5) 引当金		24,154		
(6) リース債務		-		
2 流動負債		812,250		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		432,916		
(2) その他の企業債		-		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		2,300		
(5) 引当金		158,843		
(6) リース債務		-		
(7) 一時借入金		-		
(8) 未払金及び未払費用		208,014		
(9) 前受金及び前受収益		-		
3 繰延収益		1,522,470		
(1) 長期前受金		4,728,765		
(2) 長期前受金収益化累計額(△)		3,206,295		
(3) 繰延運営権対価		-		
(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)		-		
(5) 運営権者更新投資		-		
(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)		-		
資本合計		2,530,417		
1 資本金		973,920		
2 剰余金		1,556,497		
(1) 資本剰余金		174,421		
(2) 利益剰余金		1,382,076		
負債・資本合計		7,020,723		
不良債務		-		
実質資金不足額		-		
資本不足額(△)		-		
資本不足額(繰延収益控除後)(△)		-		
備考				

当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。				
---	--	--	--	--

設立団体の状況		
人口(人)	44,053	
決算規模(千円)	30,788,473	
標準財政規模(千円)	19,796,731	
財政力指数	0.41	
経常収支比率(%)	85.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.8
	将来負担比率(%)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	202,048	202,048
資本勘定繰入	121,792	123,232
計	323,840	325,280

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況		
累積欠損金比率(%)	-	
健全化法上の資金不足額(千円)	-	
健全化法上の資金不足比率(%)	-	
地財法上の資金不足額(千円)	-	
地財法上の資金不足比率(%)	-	

備考：

- 修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

設 立 団 体 の 状 況		
人 口 (人)	44,053	
決 算 規 模 (千円)	30,788,473	
標 準 財 政 規 模 (千円)	19,796,731	
財 政 力 指 数	0.41	
経 常 収 支 比 率 (%)	85.9	
健全化 判断比率	実 質 赤 字 比 率 (%)	-
	連 結 実 質 赤 字 比 率 (%)	-
	実 質 公 債 費 比 率 (%)	5.8
	将 来 負 担 比 率 (%)	-

他 会 計 か ら の 繰 入 状 況 (千円)		
区 分	基 準 額	実 繰 入 額
収 益 勘 定 繰 入	202,048	202,048
資 本 勘 定 繰 入	121,792	123,232
計	323,840	325,280

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不 良 債 務 額 (千円)	不 良 債 務 比 率 (%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資 金 不 足 等 の 状 況	
累 積 欠 損 金 比 率 (%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地 財 法 上 の 資 金 不 足 額 (千円)	-
地 財 法 上 の 資 金 不 足 比 率 (%)	-

- 備考：
- 修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 - 実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。
 - 「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
 - 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名		※特殊診療機能欄 ※指定病院の状況欄	ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 ヘ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院						
				山梨県									
市町村・組合名		北杜市											
病院名		甲陽病院											
施設及び業務概況等													
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透 訓										
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当										
建物面積	8,220 m ²	不採算地区中核病院											
診療科数	17	指定病院の状況	救 感 輪										
許可公営企業		看護配置	10：1										
DPC対象病院	-	経営形態	直営										
		類似区分	100床以上～200床未満										

損 益 計 算 書 (千円・%)				
区 分	決 算 額	費用 医業収益	全 国 平 均	類 似 平 均
総 収 益	1,706,066			
1 経 常 収 益	1,610,331			
(1) 医 業 収 益	1,352,424			
(うち修正医業収益)	1,311,039			
① 入 院 収 益	717,755			
② 外 来 収 益	528,277			
診療収入計	1,246,032			
③ 繰延運営権対価収益	-			
④ 運営権者更新投資収益	-			
⑤ その他医業収益	106,392			
(うち他会計負担金)	41,385			
(2) 医 業 外 収 益	257,907			
(うち国・都道府県補助金)	20,643			
(うち他会計補助・負担金)	139,288			
(うち長期前受金戻入)	93,553			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特 別 利 益	95,735			
(うち他会計繰入金)	-			
総 費 用	1,735,720			
2 経 常 費 用	1,735,720			
(1) 医 業 費 用	1,667,999			
① 職 員 給 与 費	984,687	72.8	58.7	67.7
② 材 料 費	232,375	17.2	26.9	18.3
(うち薬品費)	120,029	8.9	14.8	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	112,345	8.3	11.7	9.1
③ 減 価 償 却 費	130,148	9.6	8.5	10.3
④ 経 費	313,229	23.2	21.5	29.4
(うち委託料)	190,985	14.1	11.5	13.6
⑤ 研 究 研 修 費	4,492			
⑥ 資 産 減 耗 費	3,068			
(2) 医 業 外 費 用	67,721			
(うち支払利息)	14,052	1.0	0.9	1.1
(3) 特 別 損 失	-			
損 益	経 常 損 益	-125,389		
	純 損 益	-29,654		
累 積 欠 損 金		-		
経 常 収 支 比 率		92.8	96.5	95.4
医 業 収 支 比 率		81.1	86.0	79.1
修 正 医 業 収 支 比 率		78.6	83.2	74.9
他会計繰入金対経常収益比率		11.2	11.5	17.0
他会計繰入金対医業収益比率		13.4	13.7	21.8
他会計繰入金対総収益比率		10.6	11.5	17.1
実質収益対経常費用比率		82.4	85.4	79.2

貸 借 対 照 表 (千円)	
区 分	決 算 額
資 産 合 計	7,020,723
1 固 定 資 産	3,516,209
(1) 有 形 固 定 資 産	3,383,545
(2) 無 形 固 定 資 産	518
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	132,146
2 流 動 資 産	3,504,514
(1) 現 金 及 び 預 金	2,870,225
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益	535,809
(3) 貸 倒 引 当 金 (△)	18,883
(4) 貯 蔵 品	48,834
3 繰 延 資 産	-
負 債 合 計	4,490,306
1 固 定 負 債	2,155,586
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,091,432
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	40,000
(5) 引 当 金	24,154
(6) リ ー ス 債 務	-
2 流 動 負 債	812,250
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	432,916
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	2,300
(5) 引 当 金	158,843
(6) リ ー ス 債 務	-
(7) 一 時 借 入 金	-
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用	208,014
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益	-
3 繰 延 収 益	1,522,470
(1) 長 期 前 受 金	4,728,765
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 (△)	3,206,295
(3) 繰 延 運 営 権 対 価	-
(4) 繰 延 運 営 権 対 価 収 益 化 累 計 額 (△)	-
(5) 運 営 権 者 更 新 投 資	-
(6) 運 営 権 者 更 新 投 資 収 益 化 累 計 額 (△)	-
資 本 合 計	2,530,417
1 資 本 金	973,920
2 剰 余 金	1,556,497
(1) 資 本 剰 余 金	174,421
(2) 利 益 剰 余 金	1,382,076
負 債 ・ 資 本 合 計	7,020,723
不 良 債 務	-
実 質 資 金 不 足 額	-
資 本 不 足 額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備 考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	
---	--

設 立 団 体 の 状 況		
人 口 (人)	44,053	
決 算 規 模 (千円)	30,788,473	
標 準 財 政 規 模 (千円)	19,796,731	
財 政 力 指 数	0.41	
経 常 収 支 比 率 (%)	85.9	
健全化 判断比率	実 質 赤 字 比 率 (%)	-
	連 結 実 質 赤 字 比 率 (%)	
	実 質 公 債 費 比 率 (%)	5.8
	将 来 負 担 比 率 (%)	-

他 会 計 か ら の 繰 入 状 況 (千円)		
区 分	基 準 額	実 繰 入 額
収 益 勘 定 繰 入	180,673	180,673
資 本 勘 定 繰 入	106,886	107,126
計	287,559	287,799

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不良債務額(千円)	不良債務比率 (%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資 金 不 足 等 の 状 況		
累 積 欠 損 金 比 率 (%)	-	
健全化法上の資金不足額(千円)	-	
健全化法上の資金不足比率 (%)	-	
地 財 法 上 の 資 金 不 足 額 (千円)	-	
地 財 法 上 の 資 金 不 足 比 率 (%)	-	

備考：

- 修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

設 立 団 体 の 状 況		
人 口 (人)		44,053
決 算 規 模 (千円)		30,788,473
標 準 財 政 規 模 (千円)		19,796,731
財 政 力 指 数		0.41
経 常 収 支 比 率 (%)		85.9
健全化 判断比率	実 質 赤 字 比 率 (%)	-
	連 結 実 質 赤 字 比 率 (%)	-
	実 質 公 債 費 比 率 (%)	5.8
	将 来 負 担 比 率 (%)	-

他 会 計 か ら の 繰 入 状 況 (千円)		
区 分	基 準 額	実 繰 入 額
収 益 勘 定 繰 入	180,673	180,673
資 本 勘 定 繰 入	106,886	107,126
計	287,559	287,799

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不 良 債 務 額 (千円)	不 良 債 務 比 率 (%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資 金 不 足 等 の 状 況	
累 積 欠 損 金 比 率 (%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地 財 法 上 の 資 金 不 足 額 (千円)	-
地 財 法 上 の 資 金 不 足 比 率 (%)	-

- 備考：
- 修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 - 実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。
 - 「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
 - 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名		※特殊診療機能欄 ※指定病院の状況欄	ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 ヘ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院												
				山梨県															
市町村・組合名		上野原市																	
病院名		上野原市立病院																	
施設及び業務概況等																			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓																
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当																
建物面積	9,542 m ²	不採算地区中核病院																	
診療科数	16	指定病院の状況	救臨輪																
許可公営企業		看護配置	7：1																
DPC対象病院	対象	経営形態	指定管理者(利用料金制)																
		類似区分	100床以上～200床未満																
損益計算書					(千円・%)														
区分		決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均														
総収益		250,050																	
1 経常収益		250,009																	
(1) 医業収益		59,144																	
(うち修正医業収益)		-																	
① 入院収益		-																	
② 外来収益		-																	
診療収入計		-																	
③ 繰延運営権対価収益		-																	
④ 運営権者更新投資収益		-																	
⑤ その他医業収益		59,144																	
(うち他会計負担金)		59,144																	
(2) 医業外収益		190,865																	
(うち国・都道府県補助金)		-																	
(うち他会計補助・負担金)		176,053																	
(うち長期前受金戻入)		13,799																	
(うち資本費繰入収益)		-																	
(3) 特別利益		41																	
(うち他会計繰入金)		-																	
総費用		359,776																	
2 経常費用		359,776																	
(1) 医業費用		357,549																	
① 職員給与費		-	-	58.7	67.7														
② 材料費		-	-	26.9	18.3														
(うち薬品費)		-	-	14.8	8.6														
(うち薬品費以外の医薬材料費)		-	-	11.7	9.1														
③ 減価償却費		126,051	213.1	8.5	10.3														
④ 経費		220,590	373.0	21.5	29.4														
(うち委託料)		203,932	344.8	11.5	13.6														
⑤ 研究研修費		-																	
⑥ 資産減耗費		10,908																	
(2) 医業外費用		2,227																	
(うち支払利息)		2,227	3.8	0.9	1.1														
(3) 特別損失		-																	
損益	経常損益	-109,767																	
	純損益	-109,726																	
累積欠損金		109,726																	
経常収支比率		69.5		96.5	95.4														
医業収支比率		16.5		86.0	79.1														
修正医業収支比率		-		83.2	74.9														
他会計繰入金対経常収益比率		94.1		11.5	17.0														
他会計繰入金対医業収益比率		397.7		13.7	21.8														
他会計繰入金対総収益比率		94.1		11.5	17.1														
実質収益対経常費用比率		4.1		85.4	79.2														
備考： 「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。																			

病床利用率・平均在院日数 (%)・日)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	135	54.1	49.8	48.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	135	54.1	49.8	48.6
平均在院日数(一般病床のみ)		17.3	17.4	15.4

貸借対照表		(千円)
区分		決算額
資産合計		2,497,994
1 固定資産		2,294,177
(1) 有形固定資産		2,250,363
(2) 無形固定資産		1,301
(3) 投資その他の資産		42,513
2 流動資産		203,817
(1) 現金及び預金		202,141
(2) 未収金及び未収収益		1,676
(3) 貸倒引当金(△)		-
(4) 貯蔵品		-
3 繰延資産		-
負債合計		1,489,198
1 固定負債		919,678
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		919,678
(2) その他の企業債		-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-
(4) その他の長期借入金		-
(5) 引当金		-
(6) リース債務		-
2 流動負債		75,115
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		73,415
(2) その他の企業債		-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-
(4) その他の長期借入金		-
(5) 引当金		-
(6) リース債務		-
(7) 一時借入金		-
(8) 未払金及び未払費用		1,328
(9) 前受金及び前受収益		-
3 繰延収益		494,405
(1) 長期前受金		882,882
(2) 長期前受金収益化累計額(△)		388,477
(3) 繰延運営権対価		-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)		-
(5) 運営権者更新投資		-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)		-
資本合計		1,008,796
1 資本金		1,096,361
2 剰余金		-87,565
(1) 資本剰余金		14,061
(2) 利益剰余金		-101,626
負債・資本合計		2,497,994
不良債務		-
実質資金不足額		-
資本不足額(△)		-
資本不足額(繰延収益控除後)(△)		-
備考		

設立団体の状況		
人口(人)		22,669
決算規模(千円)		12,066,690
標準財政規模(千円)		7,629,857
財政力指数		0.48
経常収支比率(%)		88.0
健全化 判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)		12.1
将来負担比率(%)		12.4

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	235,197	235,197
資本勘定繰入	44,208	44,208
計	279,405	279,405

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	185.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名		※特殊診療機能欄 ※指定病院の状況欄	ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 ヘ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院						
				山梨県									
市町村・組合名		甲州市											
病院名		勝沼病院											
施設及び業務概況等													
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓										
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当										
建物面積	1,991㎡	不採算地区中核病院											
診療科数	7	指定病院の状況	救 輪										
許可公営企業		看護配置	15：1										
DPC対象病院	対象	経営形態	指定管理者(利用料金制)										
		類似区分	50床未満										

病床利用率・平均在院日数(％・日)				
区 分	病 床 数	令 和 5 年 度	令 和 4 年 度	令 和 3 年 度
一 般	39	73.0	64.6	62.6
療 養	-	-	-	-
結 核	-	-	-	-
精 神	-	-	-	-
感 染 症	-	-	-	-
計	39	73.0	64.6	62.6
平均在院日数(一般病床のみ)		57.0	47.1	47.1

貸 借 対 照 表(千円)				
区 分			決 算 額	
資 産 合 計			516,564	
1 固 定 資 産			448,912	
(1) 有 形 固 定 資 産			382,548	
(2) 無 形 固 定 資 産			-	
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産			66,364	
2 流 動 資 産			67,652	
(1) 現 金 及 び 預 金			67,652	
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益			-	
(3) 貸 倒 引 当 金 (△)			-	
(4) 貯 蔵 品			-	
3 繰 延 資 産			-	
負 債 合 計			73,506	
1 固 定 負 債			28,063	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債			28,063	
(2) そ の 他 の 企 業 債			-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金			-	
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金			-	
(5) 引 当 金			-	
(6) リ ー ス 債 務			-	
2 流 動 負 債			6,351	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債			6,351	
(2) そ の 他 の 企 業 債			-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金			-	
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金			-	
(5) 引 当 金			-	
(6) リ ー ス 債 務			-	
(7) 一 時 借 入 金			-	
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用			-	
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益			-	
3 繰 延 収 益			39,092	
(1) 長 期 前 受 金			105,053	
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 (△)			65,961	
(3) 繰 延 運 営 権 対 価			-	
(4) 繰 延 運 営 権 対 価 収 益 化 累 計 額 (△)			-	
(5) 運 営 権 者 更 新 投 資			-	
(6) 運 営 権 者 更 新 投 資 収 益 化 累 計 額 (△)			-	
資 本 合 計			443,058	
1 資 本 金			354,507	
2 剰 余 金			88,551	
(1) 資 本 剰 余 金			66,364	
(2) 利 益 剰 余 金			22,187	
負 債 ・ 資 本 合 計			516,564	
不 良 債 務			-	
実 質 資 金 不 足 額			-	
資 本 不 足 額 (△)			-	
資本不足額(繰延収益控除後) (△)			-	
備 考				

損 益 計 算 書(千円・％)				
区 分	決 算 額	費 用 収 益 医 業	全 国 平 均	類 似 平 均
総 収 益	21,296			
1 経 常 収 益	21,296			
(1) 医 業 収 益	-			
(うち修正医業収益)	-			
① 入 院 収 益	-			
② 外 来 収 益	-			
診療収入計	-			
③ 繰延運営権対価収益	-			
④ 運営権者更新投資収益	-			
⑤ そ の 他 医 業 収 益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医 業 外 収 益	21,296			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	15,880			
(うち長期前受金戻入)	5,416			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特 別 利 益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総 費 用	21,109			
2 経 常 費 用	21,109			
(1) 医 業 費 用	19,489			
① 職 員 給 与 費	-	-	58.7	89.5
② 材 料 費	-	-	26.9	13.4
(うち薬品費)	-	-	14.8	7.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.7	5.5
③ 減 価 償 却 費	17,501	-	8.5	14.0
④ 経 費	1,988	-	21.5	46.3
(うち委託料)	-	-	11.5	22.2
⑤ 研 究 研 修 費	-			
⑥ 資 産 減 耗 費	-			
(2) 医 業 外 費 用	1,620			
(うち支払利息)	559	-	0.9	1.0
(3) 特 別 損 失	-			
損 益	経 常 損 益	187		
	純 損 益	187		
累 積 欠 損 金		-		
経 常 収 支 比 率		100.9	96.5	97.3
医 業 収 支 比 率		-	86.0	60.9
修 正 医 業 収 支 比 率		-	83.2	56.2
他会計繰入金対経常収益比率		74.6	11.5	35.0
他会計繰入金対医業収益比率		-	13.7	59.4
他会計繰入金対総収益比率		74.6	11.5	35.0
実 質 収 益 対 経 常 費 用 比 率		25.7	85.4	63.3

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

他 会 計 か ら の 繰 入 状 況 (千円)		
区 分	基 準 額	実 繰 入 額
収 益 勘 定 繰 入	12,427	15,880
資 本 勘 定 繰 入	2,787	2,787
計	15,214	18,667

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不良 債 務 額 (千円)	不良債務比率 (％)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資 金 不 足 等 の 状 況	
累 積 欠 損 金 比 率 (％)	-
健 全 化 法 上 の 資 金 不 足 額 (千円)	-
健 全 化 法 上 の 資 金 不 足 比 率 (％)	-
地 財 法 上 の 資 金 不 足 額 (千円)	-
地 財 法 上 の 資 金 不 足 比 率 (％)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名		※特殊診療機能欄 ※指定病院の状況欄	ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 ヘ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院										
				山梨県													
市町村・組合名		身延町早川町国民健康保険病院一部組合															
病院名		飯富病院															
施設及び業務概況等																	
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透														
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当														
建物面積	6,995 m ²	不採算地区中核病院															
診療科数	10	指定病院の状況	救臨へ輪														
許可公営企業		看護配置	10：1														
DPC対象病院	-	経営形態	直営														
		類似区分	50床以上～100床未満														
損益計算書						(千円・％)											
区分		決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均												
総収益		1,273,948															
1 経常収益		1,273,948															
(1) 医業収益		765,061															
(うち修正医業収益)		765,061															
① 入院収益		296,501															
② 外来収益		446,478															
診療収入計		742,979															
③ 繰延運営権対価収益		-															
④ 運営権者更新投資収益		-															
⑤ その他医業収益		22,082															
(うち他会計負担金)		-															
(2) 医業外収益		508,887															
(うち国・都道府県補助金)		61,560															
(うち他会計補助・負担金)		75,676															
(うち長期前受金戻入)		45,044															
(うち資本費繰入収益)		-															
(3) 特別利益		-															
(うち他会計繰入金)		-															
総費用		1,706,157															
2 経常費用		1,706,157															
(1) 医業費用		1,220,727															
① 職員給与費		585,170	76.5	58.7	78.7												
② 材料費		180,926	23.6	26.9	14.5												
(うち薬品費)		110,815	14.5	14.8	7.7												
(うち薬品費以外の医薬材料費)		69,376	9.1	11.7	6.1												
③ 減価償却費		169,977	22.2	8.5	11.8												
④ 経費		280,906	36.7	21.5	32.3												
(うち委託料)		79,695	10.4	11.5	15.3												
⑤ 研究研修費		2,081															
⑥ 資産減耗費		1,667															
(2) 医業外費用		485,430															
(うち支払利息)		6,698	0.9	0.9	1.1												
(3) 特別損失		-															
損益	経常損益	-432,209															
	純損益	-432,209															
累積欠損金		766,438															
経常収支比率		74.7		96.5	96.4												
医業収支比率		62.7		86.0	72.4												
修正医業収支比率		62.7		83.2	68.2												
他会計繰入金対経常収益比率		5.9		11.5	24.2												
他会計繰入金対医業収益比率		9.9		13.7	34.4												
他会計繰入金対総収益比率		5.9		11.5	24.2												
実質収益対経常費用比率		70.2		85.4	73.0												
備考： 「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。																	

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	61	35.6	42.1	50.5
療養	26	3.1	79.4	84.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	87	25.9	53.3	60.8
平均在院日数(一般病床のみ)		22.4	20.5	21.7

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	3,110,181
1 固定資産	2,355,504
(1) 有形固定資産	2,305,558
(2) 無形固定資産	4,571
(3) 投資その他の資産	45,375
2 流動資産	754,677
(1) 現金及び預金	80,376
(2) 未収金及び未収収益	172,846
(3) 貸倒引当金(△)	2,781
(4) 貯蔵品	6,184
3 繰延資産	-
負債合計	1,403,425
1 固定負債	307,173
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	302,378
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	4,795
2 流動負債	690,152
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	53,236
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	61,068
(6) リース債務	4,771
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	73,622
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	406,100
(1) 長期前受金前受金	1,136,415
(2) 長期前受金収益化累計額(△)	730,315
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)	-
資本合計	1,706,756
1 資本金	2,467,446
2 剰余金	-760,690
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-760,690
負債・資本合計	3,110,181
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(△)	-
資本不足額(繰延収益控除後)(△)	-
備考	

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	-	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(％)	-	
健全化 判断比率	実質赤字比率(％)	-
	連結実質赤字比率(％)	-
	実質公債費比率(％)	-
	将来負担比率(％)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	216,632	75,676
資本勘定繰入	17,949	17,949
計	234,581	93,625

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(％)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(％)	100.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(％)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(％)	-

備考：	
・修正医業収益とは、医業収益から その他医業収益のうちの他会計負担金を 除いたもので、修正医業収支比率とは、 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。	
・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から 他会計補助・負担金を除いたものの合計で、 実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に 占める割合をいう。	
・「不良債務額」、「不良債務比率」、 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、 「健全化法上の資金不足額」、 「健全化法上の資金不足比率」、 「地財法上の資金不足額」、 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で 算出している。	
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の 財政構造の弾力性を判断するための指標で、 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に 支出される経費(経常的経費)に充当された 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債 の合計額に占める割合をいう。	

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名		※特殊診療機能欄 ※指定病院の状況欄	ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 ヘ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院															
				山梨県																		
市町村・組合名		峡南医療センター企業団																				
病院名		市川三郷病院																				
施設及び業務概況等																						
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓																			
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当																			
建物面積	5,842㎡	不採算地区中核病院																				
診療科数	12	指定病院の状況	救臨ヘ輪																			
許可公営企業		看護配置	13：1																			
DPC対象病院	対象	経営形態	直営																			
		類似区分	50床以上～100床未満																			
損益計算書						(千円・%)																
区分		決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均																	
総収益		1,464,541																				
1 経常収益		1,464,541																				
(1) 医業収益		911,693																				
(うち修正医業収益)		911,124																				
① 入院収益		264,697																				
② 外来収益		611,589																				
診療収入計		876,286																				
③ 繰延運営権対価収益		-																				
④ 運営権者更新投資収益		-																				
⑤ その他医業収益		35,407																				
(うち他会計負担金)		569																				
(2) 医業外収益		552,848																				
(うち国・都道府県補助金)		10,196																				
(うち他会計補助・負担金)		142,494																				
(うち長期前受金戻入)		79,073																				
(うち資本費繰入収益)		-																				
(3) 特別利益		-																				
(うち他会計繰入金)		-																				
総費用		1,611,934																				
2 経常費用		1,611,934																				
(1) 医業費用		1,162,976																				
① 職員給与費		597,406	65.5	58.7	78.7																	
② 材料費		203,401	22.3	26.9	14.5																	
(うち薬品費)		122,697	13.5	14.8	7.7																	
(うち薬品費以外の医薬材料費)		80,704	8.9	11.7	6.1																	
③ 減価償却費		79,511	8.7	8.5	11.8																	
④ 経費		280,556	30.8	21.5	32.3																	
(うち委託料)		160,030	17.6	11.5	15.3																	
⑤ 研究研修費		2,102																				
⑥ 資産減耗費		-																				
(2) 医業外費用		448,958																				
(うち支払利息)		2,588	0.3	0.9	1.1																	
(3) 特別損失		-																				
損益	経常損益	-147,393																				
	純損益	-147,393																				
累積欠損金		1,101,800																				
経常収支比率		90.9		96.5	96.4																	
医業収支比率		78.4		86.0	72.4																	
修正医業収支比率		78.3		83.2	68.2																	
他会計繰入金対経常収益比率		9.8		11.5	24.2																	
他会計繰入金対医業収益比率		15.7		13.7	34.4																	
他会計繰入金対総収益比率		9.8		11.5	24.2																	
実質収益対経常費用比率		82.0		85.4	73.0																	
備考： 「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。																						

病床利用率・平均在院日数 (%)・日				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	90	25.6	28.1	25.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	90	25.6	28.1	25.7
平均在院日数(一般病床のみ)		16.6	16.0	13.8

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	4,162,521
1 固定資産	2,223,999
(1) 有形固定資産	2,146,753
(2) 無形固定資産	28,968
(3) 投資その他の資産	48,278
2 流動資産	1,938,522
(1) 現金及び預金	1,245,486
(2) 未収金及び未収収益	655,630
(3) 貸倒引当金(△)	-
(4) 貯蔵品	37,357
3 繰延資産	-
負債合計	3,028,802
1 固定負債	1,366,902
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	730,460
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	471,807
(5) 引当金	164,635
(6) リース債務	-
2 流動負債	857,391
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	307,290
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	21,702
(5) 引当金	170,085
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	330,754
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	804,509
(1) 長期前受金	2,727,439
(2) 長期前受金収益化累計額(△)	1,922,930
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)	-
資本合計	1,133,719
1 資本金	333,008
2 剰余金	800,711
(1) 資本剰余金	380,034
(2) 利益剰余金	420,677
負債・資本合計	4,162,521
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(△)	-
資本不足額(繰延収益控除後)(△)	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。		
---	--	--

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	-	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	-	
健全化	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
判断比率	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	158,704	143,063
資本勘定繰入	16,955	111,116
計	175,659	254,179

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- 修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

設立団体の状況		
人口(人)		-
決算規模(千円)		-
標準財政規模(千円)		-
財政力指数		-
経常収支比率(%)		-
健全化 判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	158,704	143,063
資本勘定繰入	16,955	111,116
計	175,659	254,179

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

- 備考：
- 修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 - 実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。
 - 「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
 - 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				山梨県	
市町村・組合名		峡南医療センター企業団			
病院名		富士川病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	12,893㎡	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	12	指定病院の状況	救臨感災輪		
許可公営企業		看護配置	10：1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上～200床未満		

病床利用率・平均在院日数 (%)・日)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	154	58.7	52.8	58.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	35.1	144.9	38.4
計	158	58.1	55.1	57.6
平均在院日数(一般病床のみ)		14.5	13.7	12.3

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	4,162,521
1 固定資産	2,223,999
(1) 有形固定資産	2,146,753
(2) 無形固定資産	28,968
(3) 投資その他の資産	48,278
2 流動資産	1,938,522
(1) 現金及び預金	1,245,486
(2) 未収金及び未収収益	655,630
(3) 貸倒引当金(△)	-
(4) 貯蔵品	37,357
3 繰延資産	-
負債合計	3,028,802
1 固定負債	1,366,902
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	730,460
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	471,807
(5) 引当金	164,635
(6) リース債務	-
2 流動負債	857,391
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	307,290
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	21,702
(5) 引当金	170,085
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	330,754
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	804,509
(1) 長期前受金	2,727,439
(2) 長期前受金収益化累計額(△)	1,922,930
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)	-
資本合計	1,133,719
1 資本金	333,008
2 剰余金	800,711
(1) 資本剰余金	380,034
(2) 利益剰余金	420,677
負債・資本合計	4,162,521
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(△)	-
資本不足額(繰延収益控除後)(△)	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。		
---	--	--

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	-	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	-	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	287,544	239,295
資本勘定繰入	40,296	99,083
計	327,840	338,378

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況		
累積欠損金比率(%)	-	
健全化法上の資金不足額(千円)	-	
健全化法上の資金不足比率(%)	-	
地財法上の資金不足額(千円)	-	
地財法上の資金不足比率(%)	-	

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	-	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	-	
健全化 判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	287,544	239,295
資本勘定繰入	40,296	99,083
計	327,840	338,378

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- 修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。